

令和 8 年度（2026年度）

理工学部第 2 ・ 3 年次編入学試験

学 生 募 集 要 項

出 願 期 間：令和 7 年（2025年） 9 月24日（水）～ 9 月30日（火）

試 験 期 日：令和 7 年（2025年） 10月15日（水）

合格者発表：令和 7 年（2025年） 11月 5 日（水）

令和 7 年（2025年） 9 月



目 次

	ページ
大分大学 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー：A P）	1
大分大学理工学部 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー：A P）	2
I. 第2年次編入学試験	4
1. 募集学科・プログラム、募集年次及び募集人員	4
2. 出願資格	4
3. 出願に必要な書類等	5
4. 選抜方法	7
5. 面接の日時等	7
6. 編入学時期、修業年限及び卒業の要件	7
II. 第3年次編入学試験	8
7. 募集学科・プログラム、募集年次及び募集人員	8
8. 出願資格	8
9. 出願に必要な書類等	10
10. 選抜方法	11
11. 面接の日時等	12
12. 編入学時期、修業年限及び卒業の要件	12
III. 「第2年次編入学試験」「第3年次編入学試験」共通事項	12
13. 出願期間	12
14. 個人情報の取扱い	12
15. 障がい等のある入学志願者の事前相談	12
16. 災害で被災した入学志願者の入学検定料等の免除及び修学上の特別な配慮	13
17. 受験票	13
18. 試験場	13
19. 不正行為の取扱い	14
20. 合格者発表	15
21. 入学手続等	15
22. 入学試験個人成績の開示	16
23. 卒業（修了）証明書・成績証明書の提出	16
24. その他	16
25. 大分大学学生寮のご案内（予告）	17

問合せ先

大分大学学生支援部入試課
 TEL：097－554－7471
 （平日の9：00～17：00）
 E-mail：nyukikak@oita-u.ac.jp

大分大学 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー：AP）

基本理念

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与することです。

教育の目標

1. 学生の立場にたった教育体制のもとで、広い視野と深い教養を備え、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を育成します。
2. ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、創造性と応用力に富んだ人材を育成します。
3. 高い学習意欲をもち、たゆまぬ探究心と総合的な判断力を身につけ、広く世界で活躍できる人材を育成します。

求める学生像

1. 幅広く、より深く学ぶための基礎的能力をもっている人
2. 論理的に考え、文章や口頭で他者に伝えることができる人
3. 知識を組み合わせ活用したり、多面的な観点から物事を考えたりすることができる人
4. 思いやりの心をもち、他者と協力して行動することができる人
5. 地域社会や国際社会に貢献しようとする意欲をもっている人
6. 知的好奇心や主体的に学ぶ意欲をもって、目的に向かって努力できる人

大分大学理工学部 入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー: AP)

基本理念

質の高い特色ある研究を通じて、世界に通用する科学技術を創造し、もって地域に貢献すると共に、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を養成することです。

教育の目標

自ら課題を探究する高い学習意欲と柔軟な思考力、国際基準を満たす専門知識を備え、総合的な視点から分野を超えて連携できる、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を養成します。

求める学生像

- ・ 理学及び工学分野の基礎をなす数学や理科等の基礎学力を備え、理学及び工学分野に加えより広範囲な事象に対して知的好奇心をもっている人
- ・ 基礎的な表現力・コミュニケーション力を備え、自立的に考えながらも他人と協力・共同して物事を実行していく意志と姿勢をもっている人
- ・ 社会における責任感と倫理観を備え、人類の福祉や地域社会のために理学・工学の視点から課題解決に貢献したいという意志をもっている人
- ・ 自らの考えで行動する主体性を備え、社会の変化に対応する柔軟性に資する知識・技能を学修する意志をもっている人

加えて、主に基礎学力を重視する一般選抜では、各プログラムカリキュラムを修得するのに必要となる高校段階の理科分野のうち、プログラムの指定する科目について十分に習熟している人を求めています。

また、志願分野への志望や興味を重視する総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜（帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜）では、プログラムごとに次のような人を求めています。

<数理科学プログラム>

- ・ 数学に興味があり、科学技術を発展させるための様々な課題に対して、数学の立場からその解決方法を見出し、それに取り組む過程に魅力を感じる人

<知能情報システムプログラム>

- ・ 情報科学の基礎から知能工学の応用までの幅広い学習と研究に取り組み、高度情報化社会において、新たな課題を自ら見つけだし、学んだことを生かして解決することを通じて、地域社会や世界に貢献したいという高い志をもっている人

<物理学連携プログラム>

- ・ 物理学に関連する分野で地域社会や国際社会に貢献したいという意志をもっている人

<電気エネルギー・電子工学プログラム>

- ・ 現代社会を支える電気電子工学分野に関心があり、この分野を主体的に学んで社会で活躍したいという意欲のある人

<機械工学プログラム>

- ・ ものづくりに興味があり、そのために必要な機械工学に関する専門知識を身につけ社会に貢献したいという意志をもっている人

<知能機械システムプログラム>

- ・ メカトロニクスシステム（機械／電気系）と生体系、及びそれらの複合系に関する専門知識を身に

つけ多様化する社会の発展に貢献したいという意志をもっている人

＜生命・物質化学プログラム＞

- ・科学、工学の分野に関心があり、特に化学に関する幅広い専門知識・技術を身につけ社会に貢献したいという意志をもっている人

＜地域環境科学プログラム＞

- ・環境・自然科学・土木に関連する分野で、時々刻々と変化する地域的・社会的課題を的確にとらえ、安全・安心で持続可能な地域環境を実現するための取り組みを通じ、地域社会や国際社会に貢献したいという意志をもっている人

＜建築学プログラム＞

- ・自然科学や工学のみならず社会科学、環境科学並びに芸術の分野に関心があり、高度化・多様化・国際化している建築の知識や技術の修得をもって、安全・安心かつ持続可能な社会実現や魅力ある環境・空間の創生に貢献したいという意志をもっている人

入学者選抜の基本方針

（第2・3年次編入学試験のみ抜粋）

- ・第2年次編入学、第3年次編入学試験

理工学に関連する高等教育機関での多様な学修実績を活かし本学部でさらなる学修を志望する方を対象に、面接、提出書類により総合的に評価し、選抜します。面接では、簡単な筆記試験及び口頭試問により、基礎学力や専門分野の学力を評価するとともに、専門分野への意欲、積極性、論理的思考力、自己表現力についても評価します。

I. 第2年次編入学試験

1. 募集学科・プログラム、募集年次及び募集人員

学 科	プログラム	募集年次	募集人員
			一般入試
理工学科	数理科学プログラム	2年次	2名
	知能情報システムプログラム		
	物理学連携プログラム		
	電気エネルギー・電子工学プログラム		
	機械工学プログラム		
	知能機械システムプログラム		
	生命・物質化学プログラム		
	地域環境科学プログラム		
	建築学プログラム		

備考：志願プログラムは、第1志望プログラムのみです。

2. 出願資格

一般入試

次の（１）～（７）いずれかに該当する者です。ただし、それぞれの資格で志願可能なプログラムと対象となる学科は、次ページの表に示すとおりです。

- （１）高等専門学校を卒業した者及び令和８年（2026年）３月卒業見込みの者で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- （２）短期大学を卒業した者及び令和８年（2026年）３月卒業見込みの者で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- （３）高等学校等の専攻科の課程（修業年限が２年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び令和８年（2026年）３月修了見込みの者（学校教育法第90条第１項に規定する者に限る。）で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- （４）専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること。）を修了した者及び令和８年（2026年）３月修了見込みの者（学校教育法第90条第１項に規定する者に限る。）で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任を持って推薦できる者
- （５）他の大学に２年以上在学し（休学期間を除く。）62単位以上修得した者及び令和８年（2026年）３月までに在学年数と単位数が上記見込みの者
- （６）大学を卒業し、学士の学位又は称号を有する者及び令和８年（2026年）３月までに卒業見込みの者、あるいは、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和８年（2026年）３月までに授与される見込みの者
- （７）構造改革特別区域内の職業能力開発促進法（昭和四十四年法律第六十四号）第十五条の七第一項第二号に規定する職業能力開発短期大学校（同号に規定する高度職業訓練で同号に規定する長期間の訓練課程（訓練期間が二年以上であることその他の文部科学省令で定める基準を満たすものに限る。）のものをを行うものに限る。）「大分県立工科短期大学校」において行う、特定高度職業訓練を修了した者又は令和８年３月までに修了見込みの者（学校教育法第九十条第一項に規定する者に限る。）で、出身学校長が責任を持って推薦できる者

学科	プログラム	各出願資格の対象となる学科等				
		(1)	(2)、(3)、(4)	(5)	(6)	(7)
理工学科	数理科学プログラム	数理系学科				
	知能情報システムプログラム	情報系学科、通信系学科、電気・電子系学科			全ての学科	電子情報エンジニアコース
	物理学連携プログラム	物理学に関連する学科		物理学に関連する学科		
	電気エネルギー・電子工学プログラム	電気・電子系学科、制御系学科、情報系学科、通信系学科			全ての学科	電気制御エンジニアコース
	機械工学プログラム	機械系（制御系を含む。）学科			全ての学科	デジタルエンジニアコース、金型エンジニアコース
	知能機械システムプログラム	機械系学科、電気系学科、情報系学科		工学系の全ての学科	全ての学科	電気制御エンジニアコース
	生命・物質化学プログラム	化学に関連する学科				
	地域環境科学プログラム	環境、自然科学、土木に関連する学科		環境、自然科学、土木に関連する学科		
	建築学プログラム	建築系学科、土木系学科			全ての学科	プランナーコース、施工管理エンジニアコース

【注1】見込みにより出願する者は、令和8年（2026年）3月までに条件を満たさない場合は、合格が取り消されます。

【注2】志願可能なプログラムと出身学校の対象となる学科の対応関係が不明な場合は、事前に学生支援部入試課に必ず問い合わせてください。

3. 出願に必要な書類等

(1) 出願書類等

入学試験志願書	本学部所定の用紙に必要事項を記入し、所定の箇所に写真（縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで本人であると確認できるもの。）を貼ってください。
受験票	※写真裏面には、志願プログラム及び氏名を記入してください。
推薦書	本学部所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したもの。（出願資格の（1）、（2）、（3）、（4）又は（7）に該当する者のみ。）
卒業（見込）証明書	最終出身（在学）校が作成したもの。（出願資格の（1）、（2）、（6）又は（7）に該当する大学を卒業し、学士の学位又は称号を有する者及び卒業見込みの者のみ。）
高等学校等の専攻科の課程又は専修学校の専門課程修了（見込）証明書	本学部所定の用紙により出身学校長が作成したもの。（出願資格の（3）又は（4）に該当する者のみ。）
在学（期間）証明書	大学に休学期間を除き2年以上在学すること又は2年以上在学していたことを証明するもので、最終出身（在学）校が作成したもの。（出願資格の（5）に該当する者のみ。）
学士の学位授与証明書又は学士の学位授与申請受理証明書	大学改革支援・学位授与機構が証明したもの。（出願資格の（6）に該当する大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者のみ。）

成 績 証 明 書	最終出身（在学）校が作成し、厳封したもの。 （※高等学校を卒業して高等専門学校に編入学した者は、高等学校の成績証明書も併せて提出してください。）
現在履修中及び履修予定の単位数を明記した授業科目一覧表	様式は問いません。 （出願資格の（１）、（２）、（３）、（４）、（５）又は（７）に該当する者で、現に在学中の者のみ。） （※成績証明書に記載している場合は、提出の必要はありません。）
志 願 理 由 書	本学部所定の用紙を使用してください。 （出願資格の（５）又は（６）に該当する者のみ。）
入学検定料払込証明書 （30,000円）	以下のいずれかの方法により本学指定口座に振込んでください。 ①金融機関（郵便局を含む）での振込 <u>本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口で振込手続を行ってください（ATM不可）。</u> ②コンビニエンスストアでの振込 本学ホームページ（https://www.oita-u.ac.jp/）から振込専用ホームページ（上部メニュー 入試情報 → 入学検定料のコンビニ収納）へアクセスするか、直接下記URLにアクセスし、指示に従い振込手続を行ってください。 【振込専用URL】 https://www.oita-u.net/ 【携帯電話用URL】 https://www.oita-u.net/mobile/  ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。 振込後は、①の場合は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を、②の場合は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票下の貼付欄にはがれないようのり付けしてください。 ※手数料は本人負担です。 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、納入した入学検定料は返還できません。 （ア）入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合（返還額：30,000円） （イ）入学検定料を誤って二重に振込んだ場合（返還額：30,000円） ※上記に該当する場合は、下記「（４）入学検定料の返還請求」を参照してください。
住 所 シ ー ル	本要項に添付している住所シール全てに志願者の郵便番号、住所（合格通知を受け取る場所）、氏名を記入してください。出願資格の（１）、（２）、（３）、（４）又は（７）に該当する者については、出身学校の住所、学校名等も併せて記入してください。
受験票返信用封筒	本学所定の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、 410円分の切手 を貼ってください。

（２）出願に際しての注意事項

- （ア）第３年次編入学との併願はできません。
- （イ）出願書類等に不備があるものは受付できません。
- （ウ）出願後は、出願書類等の記載内容の変更はできません。
- （エ）記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- （オ）出願書類等は受付後は返却できません。
- （カ）改姓等により、現在の氏名と各提出書類の氏名が相違する場合は、戸籍抄本又は戸籍謄本を提出してください。

(3) 出願書類等の提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

(4) 入学検定料の返還請求

入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合又は入学検定料を誤って二重に振込んだ場合は、出願期間終了後ただちに、次の①～⑤を明記した「入学検定料返還請求願」（様式任意）を作成し、「振替払込受付証明書（大学提出用）」又は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を添付し、封筒の表に「入学検定料返還請求願在中」と朱書きし、次の請求先に郵送してください。「入学検定料返還請求願」を受理後、返還に必要な書類を送付します。

・入学検定料返還請求願に記載する事項

①氏名（フリガナ）、②郵便番号及び住所、③連絡先電話番号、④試験区分、⑤返還請求理由

・請求期限：令和7年（2025年）10月17日（金）

・請求先：〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

4. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類及び面接に基づいて総合判定します。

各プログラムの面接試験においては、当該志願プログラム関連分野の基礎学力を問う口頭試問を含みます。また、数理科学プログラム、知能情報システムプログラム、電気エネルギー・電子工学プログラム、生命・物質化学プログラムの面接試験においては、当該志願プログラム関連分野の基礎学力を問う簡単な筆記試験も含みます。

5. 面接の日時等

(1) 試験日 令和7年（2025年）10月15日（水）

(2) 集合時刻・場所 9:00までに理工学部理工1号館に集合してください。

(3) 試験開始時刻 9:30

(4) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、筆記試験は試験開始後20分、面接は試験開始時刻です。

6. 編入学時期、修業年限及び卒業の要件

(1) 入学の時期は、令和8年（2026年）4月です。

(2) 入学者の修業年限は**3年**です。

卒業には、本学部で定める所定の単位を修得する必要があります。他の大学等で修得した単位は、入学時に本学部の規程に基づいて認定しますので、卒業に不足する単位を、原則として3年間で修得することになりますが、不足する単位数によっては、4年以上の在籍が必要となる場合があります。

Ⅱ. 第3年次編入学試験

7. 募集学科・プログラム、募集年次及び募集人員

学 科	プログラム	募集年次	募集人員	
			推薦入試	一般入試
理工学科	数理科学プログラム 【注】	3年次	7名	
	知能情報システムプログラム			
	物理学連携プログラム 【注】			
	電気エネルギー・電子工学プログラム 【注】			
	機械工学プログラム			
	知能機械システムプログラム			
	生命・物質化学プログラム			
	地域環境科学プログラム			
	建築学プログラム			

備考：志願プログラムは、第1志望プログラムのみです。

【注】数理科学プログラム、物理学連携プログラム及び電気エネルギー・電子工学プログラムでは推薦入試を実施しません。

8. 出願資格

①推薦入試

次の（１）から（３）全てに該当する者です。

- （１）高等専門学校を卒業した者及び令和８年（2026年）３月卒業見込みの者で、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- （２）合格した場合は、入学することを確約できる者
- （３）次表の各プログラムの掲げる要件を満たす者

学 科	プログラム	高等専門学校の対象となる学科	推 薦 要 件
理工学科	知能情報システムプログラム	情報系学科、通信系学科、電気・電子系学科	学習成績が優秀であること
	機械工学プログラム	機械系（制御系を含む。）学科	第４学年修了時の学習成績が上位1/3以内であること
	知能機械システムプログラム	機械系学科、電気系学科、情報系学科	学習成績が優秀であること
	生命・物質化学プログラム	化学に関連する学科	学習成績が優秀であること
	地域環境科学プログラム	環境、自然科学、土木に関連する学科	学習成績が優秀であること
	建築学プログラム	建築系学科、土木系学科	第４学年修了時の学習成績が上位1/3以内であること

【注】推薦人員は募集プログラムごとに、高等専門学校の該当する学科から２名以内です。

②一般入試

次の（１）～（６）いずれかに該当する者です。ただし、それぞれの資格で志願可能なプログラムと対象となる学科は、次ページの表に示すとおりです。

- （１）高等専門学校を卒業した者及び令和８年（2026年）３月卒業見込みの者で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任をもって推薦できる者

- (2) 短期大学を卒業した者及び令和8年(2026年)3月卒業見込みの者で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- (3) 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者及び令和8年(2026年)3月修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- (4) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること。)を修了した者及び令和8年(2026年)3月修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、学業成績が上位に属し、出身学校長が責任を持って推薦できる者
- (5) 他の大学に2年以上在学し(休学期間を除く。)62単位以上修得した者及び令和8年(2026年)3月までに在学年数と単位数が上記見込みの者
- (6) 大学を卒業し、学士の学位又は称号を有する者及び令和8年(2026年)3月までに卒業見込みの者、あるいは、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和8年(2026年)3月までに授与される見込みの者

学科	プログラム	各出願資格の対象となる学科等			
		(1)	(2)、(3)、(4)	(5)	(6)
理工学科	数理科学プログラム	数理系学科			
	知能情報システムプログラム	情報系学科、通信系学科、電気・電子系学科			全ての学科
	物理学連携プログラム	物理学に関連する学科		物理学に関連する学科	
	電気エネルギー・電子工学プログラム	電気・電子系学科、制御系学科、情報系学科、通信系学科			全ての学科
	機械工学プログラム	機械系(制御系を含む。)学科			全ての学科
	知能機械システムプログラム	機械系学科、電気系学科、情報系学科		工学系の全ての学科	全ての学科
	生命・物質化学プログラム	化学に関連する学科			
	地域環境科学プログラム	環境、自然科学、土木に関連する学科		環境、自然科学、土木に関連する学科	
	建築学プログラム	建築系学科、土木系学科			全ての学科

【注1】見込みにより出願する者は、令和8年(2026年)3月までに条件を満たさない場合は、合格が取り消されます。

【注2】志願可能なプログラムと出身学校の対象となる学科の対応関係が不明な場合は、事前に学生支援部入試課に必ず問い合わせてください。

9. 出願に必要な書類等

(1) 出願書類等

入 学 試 験 志 願 書	本学部所定の用紙に必要事項を記入し、所定の箇所に写真（縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで本人であると確認できるもの。）を貼ってください。
受 験 票	※写真裏面には、志願プログラム及び氏名を記入してください。
推 薦 書	本学部所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したもの。 （推薦入試志願者及び一般入試出願資格の（1）、（2）、（3）又は（4）に該当する者のみ。）
入 学 確 約 書	本学部所定の用紙を使用してください。 （推薦入試志願者のみ。）
卒業（見込）証明書	最終出身（在学）校が作成したもの。 （推薦入試志願者及び一般入試出願資格の（1）、（2）又は（6）に該当する大学を卒業し、学士の学位又は称号を有する者及び卒業見込みの者のみ。）
高等学校等の専攻科の課程又は専修学校の専門課程修了（見込）証明書	本学部所定の用紙により出身学校長が作成したもの。 （一般入試出願資格の（3）又は（4）に該当する者のみ。）
在学（期間）証明書	大学に休学期間を除き2年以上在学すること又は2年以上在学していたことを証明するもので、最終出身（在学）校が作成したもの。 （一般入試出願資格の（5）に該当する者のみ。）
学士の学位授与証明書又は学士の学位授与申請受理証明書	大学改革支援・学位授与機構が証明したもの。 （一般入試出願資格の（6）に該当する大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者のみ。）
成 績 証 明 書	最終出身（在学）校が作成し、厳封したもの。 （※高等学校を卒業して高等専門学校に編入学した者は、高等学校の成績証明書も併せて提出してください。）
現在履修中及び履修予定の単位数を明記した授業科目一覧表	様式は問いません。 （推薦入試志願者及び一般入試出願資格の（1）、（2）、（3）、（4）又は（5）に該当する者で、現に在学中の者のみ。） （※成績証明書に記載している場合は、提出の必要はありません。）
志 願 理 由 書	本学部所定の用紙を使用してください。 （一般入試出願資格の（5）又は（6）に該当する者のみ。）
入学検定料払込証明書 （30,000円）	以下のいずれかの方法により本学指定口座に振込んでください。 ①金融機関（郵便局を含む）での振込 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口で振込手続を行ってください（ATM不可）。 ②コンビニエンスストアでの振込 本学ホームページ (https://www.oita-u.ac.jp/) から振込専用ホームページ（上部メニュー 入試情報 → 入学検定料のコンビニ収納）へアクセスするか、直接下記URLにアクセスし、指示に従い振込手続を行ってください。 【振込専用URL】 https://www.oita-u.net/ 【携帯電話用URL】 https://www.oita-u.net/mobile/ ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。 

	振込後は、①の場合は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を、②の場合は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票下の貼付欄にはがれないようのり付けしてください。 ※手数料は本人負担です。 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、納入した入学検定料は返還できません。 （ア）入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合（返還額：30,000円） （イ）入学検定料を誤って二重に振込んだ場合（返還額：30,000円） ※上記に該当する場合は、下記「（４）入学検定料の返還請求」を参照してください。
住 所 シ ー ル	本要項に添付している住所シール全てに志願者の郵便番号、住所（合格通知を受け取る場所）、氏名を記入してください。推薦入試志願者及び一般入試出願資格の（１）、（２）、（３）又は（４）に該当する者については、出身学校の住所、学校名等も併せて記入してください。
受 験 票 返 信 用 封 筒	本学所定の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分の切手を貼ってください。

（２）出願に際しての注意事項

- （ア）第２年次編入学との併願はできません。
- （イ）出願書類等に不備があるものは受付できません。
- （ウ）出願後は、出願書類等の記載内容の変更はできません。
- （エ）記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- （オ）出願書類等は受付後は返却できません。
- （カ）改姓等により、現在の氏名と各提出書類の氏名が相違する場合は、戸籍抄本又は戸籍謄本を提出してください。

（３）出願書類等の提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

（４）入学検定料の返還請求

入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合又は入学検定料を誤って二重に振込んだ場合は、出願期間終了後ただちに、次の①～⑤を明記した「入学検定料返還請求願」（様式任意）を作成し、「振替払込受付証明書（大学提出用）」又は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を添付し、封筒の表に「入学検定料返還請求願在中」と朱書きし、次の請求先に郵送してください。「入学検定料返還請求願」を受理後、返還に必要な書類を送付します。

・入学検定料返還請求願に記載する事項

①氏名（フリガナ）、②郵便番号及び住所、③連絡先電話番号、④試験区分、⑤返還請求理由

・請求期限：令和７年（2025年）10月17日（金）

・請求先：〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

10. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類及び面接に基づいて総合判定します。

各プログラムの面接試験においては、当該志願プログラム関連分野の基礎学力を問う口頭試問を含みます。また、数理科学プログラム、知能情報システムプログラム、電気エネルギー・電子工学

プログラム、生命・物質化学プログラムの面接試験においては、当該志願プログラム関連分野の基礎学力を問う簡単な筆記試験も含まれます。

11. 面接の日時等

- (1) 試験日 令和7年(2025年)10月15日(水)
- (2) 集合時刻・場所 9:00までに理工学部理工1号館に集合してください。
- (3) 試験開始時刻 9:30
- (4) 遅刻による試験室への入室限度時刻は、筆記試験は試験開始後20分、面接は試験開始時刻です。

12. 編入学時期、修業年限及び卒業の要件

- (1) 入学の時期は、令和8年(2026年)4月です。
- (2) 入学者の修業年限は**2年**です。

卒業には、本学部で定める所定の単位を修得する必要があります。他の大学等で修得した単位は、入学時に本学部の規程に基づいて認定しますので、卒業に不足する単位を、原則として2年間で修得することになりますが、不足する単位数によっては、3年以上の在籍が必要となる場合があります。

Ⅲ. 「第2年次編入学試験」「第3年次編入学試験」共通事項

13. 出願期間

令和7年(2025年)9月24日(水)～令和7年(2025年)9月30日(火)17時まで(必着)

原則として出願は郵送とします。必ず本要項に添付されている封筒を用い、速達書留で郵送してください。

ただし、9月30日(火)に限り持参を認めます。(受付時間は、9時から17時まで)

【注】出願期間後に到着した出願書類は受理しませんので、郵便事情を十分考慮して早めに発送してください。

14. 個人情報の取扱い

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシー」に基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学科・授業料免除(猶予)、奨学金の申請及び留学を希望した場合には、その選考資料として利用することがあります。

また、一部の業務を本学より委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。ついては受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

15. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者については、次の要領で申し出てください。

- (1) 申出期限：令和7年(2025年)9月19日(金)17時までに申し出てください。ただし、期限後に不慮の事故等により障がいのある状態になったときには、その時点で速やかに申し出てください。

申出期間経過後でも可能な限り相談に応じますが、十分な対応ができない場合があります。

- (2) 申出方法：本学ホームページより「受験上の配慮申請書」をダウンロードして必要事項を記入し、診断書等必要書類添付の上、提出してください。必要な場合は、本学において、志願者本人又はその立場を代弁しうる関係者等との面談を行います。

- (3) 申出先：〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

16. 災害で被災した入学志願者の入学検定料等の免除及び修学上の特別な配慮

災害に関する特別措置（入学検定料免除等）については、本学ホームページ（<https://www.oita-u.ac.jp/01oshirase/important.html>）でお知らせします。

17. 受験票

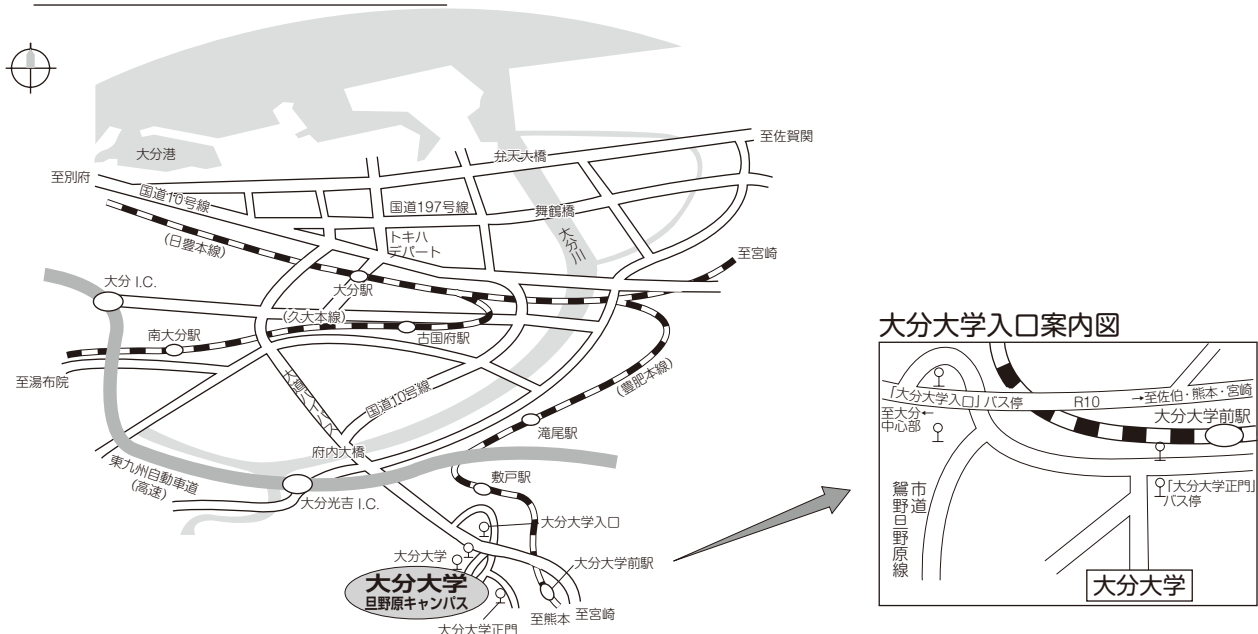
受験票は、出願期間終了後、本人に郵送により送付します。

18. 試験場

大分大学旦野原キャンパス（大分市大字旦野原700番地）

- ・試験当日、自動車等で来学する場合は係員の指示に従ってください。

大分大学旦野原キャンパス位置図



●交通アクセス

〈JR利用〉

JR豊肥本線「大分大学前駅」下車（大分駅より約15分）、理工学部まで徒歩約15分

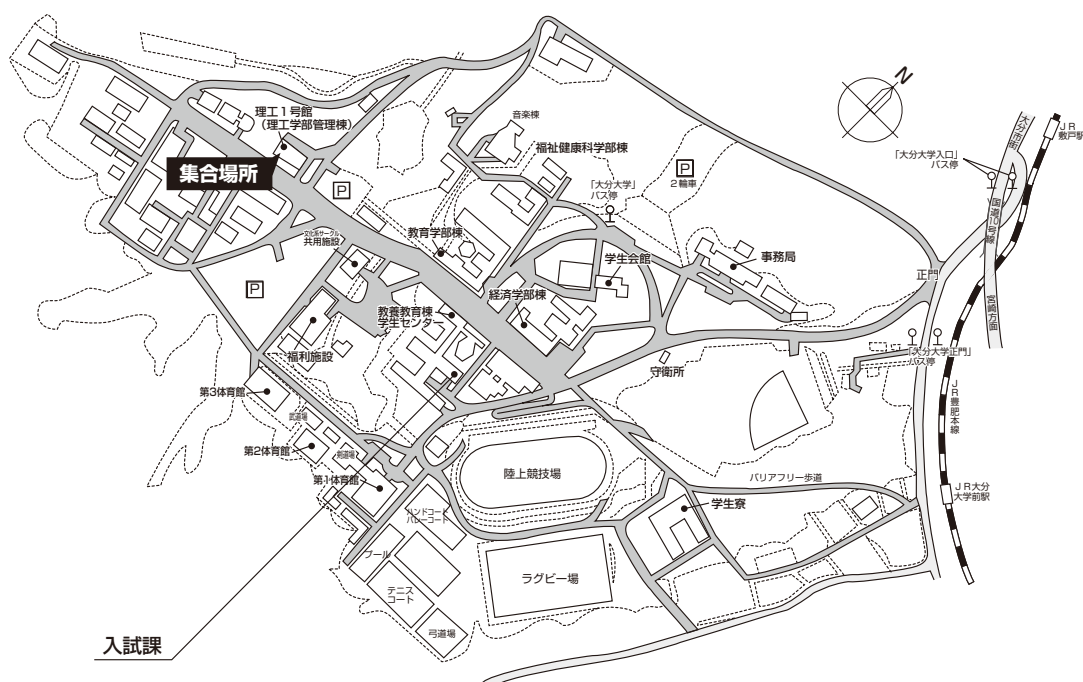
〈バス利用〉

大分バス 〔中央通り①のりば（トキハデパート前）〕又はJR大分駅府内中央口（北口）〔大分駅前3番又は4番のりば〕から

- 「大南団地（高江ニュータウン）」行きを利用（約40分）、「大分大学」又は「大分大学正門」下車

- 「戸次、臼杵、佐伯」行きを利用（約40分）、「大分大学入口」下車、理工学部まで徒歩約15分（詳細は時刻表で確認してください。）

だんのはる
巨野原キャンパス案内図



19. 不正行為の取扱い

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

(ア) 入学試験志願書、受験票又は解答用紙へ故意に虚偽の記入（入学試験志願書に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。

(イ) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

(ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

(エ) 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

(オ) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

(カ) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

(キ) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（12ページ参照）が必要です。）

(ク) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。

(ケ) 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記（1）と同様です。

(ア) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマ

ートグラス等。)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

(イ) 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

(ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。

(エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

(オ) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

(カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

20. 合格者発表

合格者発表日時	令和7年(2025年)11月5日(水)10時
---------	------------------------

上記の日時に本学ホームページ(<https://www.oita-u.ac.jp/>)に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者本人宛に「合格通知」を送付します。また、推薦入試志願者及び一般入試出願資格の(1)、(2)、(3)、(4)又は第2年次編入学出願資格の(7)に該当する者については、出身学校長に文書により志願者の可否を通知します。

※これら以外の可否通知等については、本学は責任を負いません。

21. 入学手続等

合格者には、合格通知とともに入学手続に必要な案内を送付します。

(1) 入学手続期間

令和7年(2025年)11月17日(月)～11月21日(金)17:00まで(必着)

※入学に必要な情報等の登録は「Web入学手続システム」から行ってください。

※上記期間内に「入学料の納入」「Web入学手続」「入学手続書類の郵送」を全て完了させてください。

※やむを得ない事情により入学手続書類の郵送ができない場合に限り、当該書類の持参を認めることがあります。その場合、事前に、大分大学学生支援部入試課(TEL 097-554-7471)に連絡してください。

なお、期間中に入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取扱います。

また、入学を辞退する場合には、その旨を学生支援部入試課(TEL 097-554-7471)に連絡してください。

(2) 入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料 535,800円(前期分 267,900円 後期分 267,900円)

【注1】入学料については、日本学生支援機構の給付奨学金(貸与奨学金ではありません。)の予約候補者は入学料が全額又は一部が免除となりますので入学料は納付しないでください(入学料徴収猶予の手続きを行ってください)。3人以上の子どもを扶養する多子世帯で一定の条件を満たす者は所得制限なく入学料が無償となりますので、該当すると思われる者は入学料は納付しないでください(入学料徴収猶予の手続きを行ってください)。

また、入学手続期間中に入学料の納付が困難な場合は一時的に徴収を猶予する制度があります(最大6か月)。授業料についても同様に日本学生支援機構の給付奨学金の採用

候補者は授業料が全額又は一部が免除、3人以上の子どもを扶養する多子世帯に該当する者は無償となります。

【注2】 入学料・授業料は改定されることがあります。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の授業料が適用されます。

【注3】 既納の入学料は原則返還できません。

【注4】 日本学生支援機構の給付奨学金（貸与奨学金ではありません。）の予約候補者、3人以上の子どもを扶養する多子世帯に該当する者又は入学料の徴収猶予を希望する者は入学料を払い込まずに入学手続期間に必要な手続を行ってください。ただし、これらの申請を行って入学手続を完了した後、入学を辞退した場合は、直ちに入学料を納付しなければなりません。

22. 入学試験個人成績の開示

令和8年度（2026年度）理工学部第2・3年次編入学試験の個人成績開示の詳細は、令和8年（2026年）4月下旬に本学ホームページ（<https://www.oita-u.ac.jp/>）でお知らせします。

23. 卒業（修了）証明書・成績証明書の提出

高等専門学校等に在学中で出願した者は、卒業（修了）証明書及び最終の成績証明書が入手でき次第、速やかに理工学部学務係に提出してください。

24. その他

不測の事態が発生した場合の問合せ先は、大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7471）です。また、特別な場合を除き追試験等は実施しません。

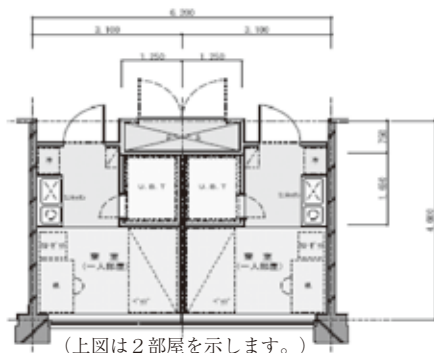
25. 大分大学学生寮のご案内（予告）

※内容は変更になる可能性があります。正式な募集内容については、本学ホームページへ掲載する募集要項をご覧ください。

学生の居住施設として、旦野原キャンパス内に学生寮を設置しています。

入寮者の選考は、経済的事由及び地理的事由（通学に要する時間が90分以上）を考慮して行います。

＜学生寮の概要＞



←部屋の様子はここから

対象学生	収容人員	居室		建物構造
		部屋数	定員	
一般学生・外国人留学生	290人	290室	1人	鉄筋5階建

（バリア・フリータイプの居室、男女各1室を含む。（主に、肢体不自由のある学生用））

男子・女子ゾーンによるエリア区分（女子ゾーンは男子入室禁止、男子ゾーンは保護者を除き女子入室禁止）

■居室の形態 単身用個室タイプ（約12㎡）

ベッド（マットなし）、机・椅子、クローゼット、エアコン、UBT（ユニットバス・トイレ）、ミニキッチン（IH）、インターネット配線・TV配線付

＜必要経費＞

（金額は消費税率等により変更になる可能性があります。）

居室使用料 （維持管理費を含む）	水道料	インターネット使用料 （全員加入）	維持管理一時金 （退去時原形復旧費）
22,000円／月	2,000円／月	2,037円／月	26,400円／入居時

・電気料は自己負担となります。（ガスは使用しません。）

＜入寮許可期間等＞

■入寮許可期間：学部生…4年間（医学部医学科は6年間）

2年次編入学生…3年間（医学部医学科は5年間）

3年次編入学生…2年間

大学院生…標準修業年限（課程により2年間～4年間）

■募集人員：募集要項にてご確認ください。

＜選考区分等＞

区分	選考Ⅰ	選考Ⅱ
選考対象	一般選抜（前期日程）・学校推薦型選抜・総合型選抜・ 帰国生徒選抜・社会人選抜・編入学試験の合格者	一般選抜（後期日程）・大学院入試の合格者
申込期間	1月中旬～2月上旬（入試出願期間とは異なりますので注意してください。） ※詳しくは12月上旬に公開される入寮者募集要項にてご確認ください。	
結果通知	一般選抜（前期日程）合格発表翌日（予定）	一般選抜（後期日程）合格発表翌日（予定）

■試験種別によっては、入学試験前の申込となりますのでご注意ください。

■大学院入学生については、選考Ⅱにより選考しますが、入試日程により対応できないことがあります。

＜入寮者募集要項の入手方法＞（募集要項公表予定：令和7年（2025年）12月上旬）

本学ホームページからダウンロードしてください。（ホームページ → 学生生活 → 学生寮・アパート）
右の二次元バーコードからもアクセスが可能です。

大分大学学生・留学生支援課課外活動係 TEL：097-554-7035 E-mail：gakuryo-ml@oita-u.ac.jp



入学試験に関する問合せ先

〒870-1192 おおいた し おお あざ だん の はる 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部入試課
TEL 097-554-7471
FAX 097-554-7472
URL <https://www.oita-u.ac.jp/>